

「職務の級及び号給決定計算書」の記入例

(様式3)

民間会社等の場合、会社の形態、採用形態、
 週当たりの勤務日数、一日当たりの勤務時間数
 及び職務内容を記入する。

勤務歴がある場合、社会保険加入の
 有無に必ず○を付ける。

管内 () 職務の級及び号給決定計算書 令和 年 月 日 採用										
採用学校	在職期間とずれが生じないように、入学、卒業年を正しく記入する。			任用職名	※フガナ フガシマ ハナコ	※氏名 福島 花子	※性別 女	※生年月日 昭和 4年11月21日 平成	区分(人事担当課が○で囲む) 正規・任期付()・臨時的	
※卒業学校名	※在学期間	※修学年数	※卒業修了 中退の別	※勤務箇所及び職務内容等			※社会保 険加入の 有無	※在職期間	年数	換算率
郡山市立安積第一小学校	自 H11・4・1 至 H17・3・31	6・0	卒・修・退	無職 予備校在学)			有 無	自 H23・4・1 至 H24・3・31	.	.
郡山市立安積中学校	自 H17・4・1 至 H20・3・31	3・0	卒・修・退	郡山商事(有)、正規採用、週5日、1日8時間勤務、職務内容(事務)			有 無	自 H28・4・1 至 R1・5・31	.	.
福島県立安積高等学校	自 H20・4・1 至 H23・3・31	3・0	卒・修・退	全日本進学塾(個人)、臨時採用、週4日、1日5時間勤務、職務内容(講師)			有 無	自 R1・6・1 至 R2・3・31	.	.
福島大学 人間発達文化学類	自 H24・4・1 至 H28・3・31	4・0	卒・修・退	〇〇県立〇〇高等学校、非常勤講師(月手当)(初任研)、週当たり4日勤務、授業担当時間数16時間			有 無	自 R2・4・1 至 R3・3・30	.	.
	自 至	.	卒・修・退	無職			有 無	自 R3・3・31 至 R3・3・31	.	.
				〇〇県立〇〇高等学校、時間講師(初任研)、週当たり4日勤務、週当たり18時間勤務、授業担当時間数14時間			有 無	自 R3・4・1 至 R4・3・30	.	.
				無職			有 無	自 R4・3・31 至 R4・9・30	.	.
				〇〇県立〇〇高等学校、常勤講師(欠員補充)(1-△号給)			有 無	自 R4・10・1 至 R6・3・31	.	.
				無職			有 無	自 至	.	.
給				8割		5割		2.5割		計
職給料				換算率		換算率		換算率		計
級	号給	年	月	年	月					
注: 網掛け部分は給与電算入力事項等(職員課・教育事務所記入欄)										
採用CD	採用年月日	基準学歴	最終学歴	職・格付	発令年月日	昇給経過	採用月	()/12×4	月	号給
			区分 卒業年月	.	.	1月	(標準の場合)	月	号給	級
						記入上の注意		1 太枠内(※印欄)のみ記入すること。 2 採用月日の前日までの職歴を記入すること。		
						※ 上記のとおり相違ありません。		令和 6年 〇月 〇日 氏名(自署) 福島 花子		
						※受験種別・教科		実習助手・工業		※受験番号
						〇〇		※(1枚中1枚目)		

大学中退の場合は、年度ごとに取得単位数を()書きで記入する。

この間は勤務箇所及び職務内容等の欄に記入する。(例:無職(予備校在学))

非常勤講師(月手当)の場合、週当たり勤務日数及び授業担当時間数を記入する。
 (授業を行わない非常勤職員は、職名及び週当たり勤務時間数を記入)

時間講師の場合、週当たり勤務日数、週当たりの勤務時間数及び授業担当時間数を記入する。

常勤講師の場合、級及び号給も記入する。

記入枚数について、〇枚中〇枚目を記入する。

受験種別(教科)及び受験番号を記入する。

署名する。

